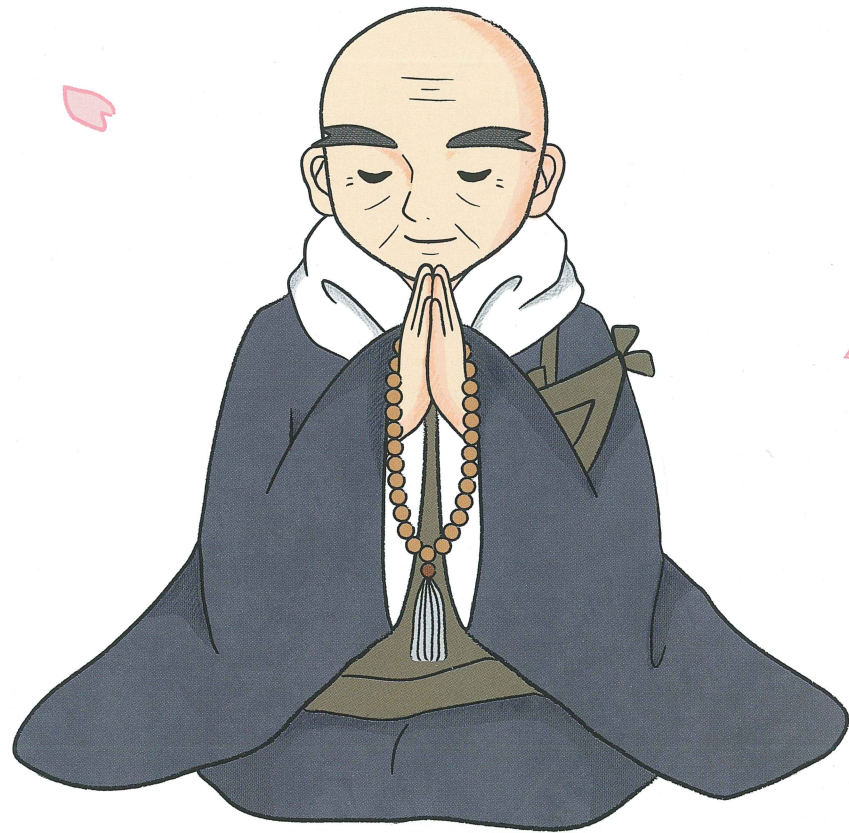


しんしゅうアニメ絵本シリーズ①

しんらんさま



しんらんさまのご生涯

1262 (弘長2)年	1232 (貞永元)年	1214 (建保2)年	1211 (建暦元)年	1207 (承元元)年	1201 (建仁元)年	1181 (養和元)年	1173 (承安3)年
90歳	60歳	42歳	39歳	35歳	29歳	9歳	1歳
京都で亡くなる。	京都にもどってたくさんの本を書く。	越後や関東でお念仏の教えを伝える。	流罪を許される。	お念仏が禁止され、流罪となる。 法然さまは土佐(今の高知県)へ、 しんらんさまは越後(今の新潟県)へ流される。	比叡山から京都の六角堂へ百日間お参りにいく。 夢で聖徳太子のお告げをうけて、法然さまの お弟子になる。	青蓮院でお坊さんになり、 比叡山で修行をはじめめる。	京都で生まれる。

しんらんさまは、
1173年、京都で生まれました。

そのころは、いろんなところで争まじいが起おこり、
食たべる物ものも少すくなく、
そのため、病び気じにかかかる人ひともたたくさんいいました。

しんらんさまは、幼おいころに、
お父ちちさまと、はなればなれにななってしまい、
お母かあさまは病び気じにかかかってしままいます。

「何なにもできない、どうすればいいんだらう…」
しんらんさまは深ふかく悲かなしんでいました。

